

第4号

葦山高校野球部年報  
OB会報

# 龍城球鬼



## 平成12年度を振り返って

前年(平成十一年)秋に四年振りの県大会出場を果たした本校は、その勢いで春の東部大会も準々決勝まで駒を進めたが、あと一歩及ばず、県大会連続出場はならなかった。

夏の選手権静岡大会一回戦は、同じ東部勢の裾野高校と愛鷹球場で対戦。激しい打撃戦の末、3年振りに初戦を突破した。次の島田工戦は七回まで三点差のリードで有利に試合を展開したが、八回裏に六点を奪われ逆転を許し、二回戦で敗れた。この大会は、第一シードの御殿場西など、有力校が次々と姿を消す波乱の大会となり、ノースシードの浜松商が優勝した。二十一世紀を迎え、我が校野球部の長い歴史にまた新たな一ページを飾るよう、選手達の活躍を期待したい。

平成十三年三月

葦山高校野球部OB会事務局

平成11年度OB会事業報告  
(平成11年8月1日～平成12年7月31日)

### 1 活動状況(主な行事)

- H12 3/20 龍城球鬼  
(野球部年報・OB会報) 第3号の発行
- H11 8/14 平成11年度OB総会
- 3/20 卒業生入会式
- 5/20 新入部員(父母)歓迎会  
(父母会共催)
- 7/9 夏の県大会激励会  
(父母会主催)

### 2 会員数及び会費納入状況

- 名簿掲載 541名(うち所在不明・永眠者57名)
  - 実質会員 484名
  - 会費納入 本年度分 159名 499千円  
過年度分 39名 128千円
- (平成12年7月31日現在)

## 収支決算報告書

収支決算書(平成11年8月1日～平成12年7月31日)

単位:円

収入の部	金額	摘要	支出の部	金額	摘要
前期繰越	180,363		部活動援助等	302,475	キャッチャー用具一式、遠征費3万円 バット5本、ボール4打、ネット、ボード他
年会費	627,000		OB会報発行	94,920	東海印刷 800部
特別寄付金	1,000,000	高18回 久保一昭氏	卒業生入会式	36,000	図書券 12名分
雑収入	76,000	百周年記念誌14冊	慶弔費	17,933	慶1件 祝電2本
預金利息	286	静銀普通	通信費	89,060	別納2回、葉書1回 他
未払金	20,000	山本会計事務所	事務費	94,724	コピー、事務補助 他
			雑費	14,910	新役員名刺7名
			未払金支払	12,547	山本会計事務所
			次期繰越	1,241,080	
合計	1,903,649		合計	1,903,649	

※送金料は各費目に含む



収支予算書(平成12年8月1日～平成13年7月31日)

単位:千円

収入の部	12年度予算	11年度決算	支出の部	12年度予算	11年度決算
前期繰越	1,241	180	部活動援助等	300	302
年会費	750	627	OB会報発行	95	95
雑収入	50	76	卒業生入会式	40	36
預金利息	1	1	慶費	—	18
未払金	—	20	会議費	50	0
特別寄付金	—	1,000	通信費	140	89
			事務費	95	95
			雑費	50	15
			未払金	20	13
			予備費(次期繰越)	1,252	1,241
合計	2,042	1,904	合計	2,042	1,904



- 発行者 葦山高校野球部OB会
- 事務局 三島市芝本町11-29
- 印刷所 レストラランじゅん内
- 写真協力 株式会社 東海印刷
- フォトスタジオ かとう光房



## 劇的な一年

監督 古殿和彦

日頃は、本校野球部の活動に際しましては、多大なご協力とご理解を頂き、誠に有難うございます。

さて、平成十二年度を振り返ってみますと、十一年度秋季県大会出場から連続の県大会出場を目標にのぞんだ春季東部大会がありました。前年秋と同じく、初戦で前監督若科先生率いる吉原商とあたりこれを退けると、次戦の実力校富士宮西高戦では、序盤苦しい展開でしたが、ひとつのピクプレーから流れを引き寄せ逆転で勝利し、二季連続の県大会に王手をかけました。ここで相手はノーシードながら勝ち上がった伊東高校でしたが、決して油断したつもりはなかったのですが、初回に九点をとられ敗色濃厚の立ち上がりとなってしまいました。しかしここから驚異的ともいえる追い上げで、九回土壇場で十三対十三に追いつき延長戦までもつれ込みました。結果は十六対十五で敗れ、その後の五位決定戦でも御殿場西高に敗れ、連続県大会出場は目標は断たれました。結果的に県大会には出場できませんでした。この大会で得たものは大きく、夏の大会に向けての気持ちが高まったのは事実だと思えます。そして迎えた夏の大会、昨夏一回戦サヨナラ負けの悔しさを晴らすべく一戦必勝の気持ちで臨み、あわよくば上位進出を狙っておりましたが、初戦では点の取

部長	牧野博充	出身中学
監督	古殿和彦	
守備位置	氏名	出身中学
遊撃手	◎露木 暢	東海第一
一塁手	萩原悠太	大 仁
二塁手	渡邊経士郎	長 岡
投手	渡邊 亨	函南東
投手	山田景照	熱 海
捕手	千葉純平	函 南
捕手	秋元佑希	函 南
一塁手	近藤 宏	清水南
二塁手	植田知行	中 郷
三塁手	芹澤直樹	三島北上
左翼手	佐藤裕史	長 岡
左翼手	渡部慎治	函 南
中堅手	真部拓也	三島北
右翼手	古田雄祐	清 水
マネジャー	豊岡温子	三島北

## 一年を振り返って

部長 牧野博充

父母の会・OB会・亜高野球を応援して下さるの方々への期待を平成十二年度の活動が始まりました。冬の厳しい練習に耐え、部員全員が精神力・技術・体力の向上に大きな成長を見せてくれました。順調に勝ち進んだ東部大会。県大会出場をかけた試合は伊東高校戦でした。初回投手の乱れから、九点を先取された時点で誰もが敗けを意識し、それもゴールドゲームと思つたのでしよう。しかし、どこにこんな力を持つていたのでしよう。ここから取り返し九回に同点とし、延長戦に突入しました。幾つか勝負チャンスはあったものの一点差に涙を流したわけですが、最後まで諦めず、粘り強く、さわやかに一人一人の持っている力を十二分に発揮してくれたこの戦いは、賞賛に値する素晴らしいゲームでした。

夏の大会は、初戦で四年振りの校歌を愛鷹球場に流すことが出来ました。鳥田工業戦は七回までは本校ベースで、流れからいって勝利を確信してました。野球は何か本場には勝てないものですが、八回相手の勢いに押され、初球の痛打と風が勝利の女神を本校から奪ってしまいました。選手達は本当に良く戦ってくれました。悔いは残ったと思いますが、貴重な体験はこれからの生活の中に多くの教訓を与えたことと思います。三年生にとり亜高野球部の三年間は、色々な想いを抱えて活動してきたと思えます。日々の練習、遠征試合、そして公式戦などを通じて掘り出した経験は、きつといつの日か思いで深いものになるでしょう。そして、君達の人生応援歌になるものと思えます。これからも応援して下さることを祈ります。グラウンドのスコアボードが日々の練習を見守っているのを存じでしょうか。屈辱の完全試合で敗戦したときのスコアです。新チームは秋元新主将のもと、やや非力ではありますが、真面目に取り組む練習熱心なチームで夏の練習を乗り越えてきました。メンバーは入れ替わり、一年生のバッテリ、経験不足な者が多いことなど一抹の不安を抱えてのスタートにあらわれ、しかし、練習試合では真摯な態度がチームにあらわれ、かならず戦えるのではと期待した大会でした。それだけに悔しい思いが残った伊豆中央戦でした。

試合日	対戦校	結果	備考
4/15	伊 東	15-16	春季東部大会一回戦
4/16	加藤学園	5-4	春季東部大会五位決定戦
4/22	御殿場西	0-8	春季東部大会五位決定戦
4/23	伊東商業	3-2	春季東部大会五位決定戦
4/29	裾野	17-10	春季東部大会一回戦
5/3	田方農業	6-4	春季東部大会一回戦
5/4	沼津城北	9-1	春季東部大会一回戦
5/7	誠 恵	4-2	春季東部大会一回戦
5/13	沼津東	5-3	春季東部大会一回戦
5/14	藤枝西	23-3	春季東部大会一回戦
5/21	吉原商業	4-0	春季東部大会一回戦
5/27	下田北	1-8	春季東部大会一回戦
6/3	徳島工業	2-4	春季東部大会一回戦
6/4	清水東	7-0	春季東部大会一回戦
6/10	伊豆中央	3-7	春季東部大会一回戦
6/18	伊東城崎	1-2	春季東部大会一回戦
7/2	静岡南	3-7	春季東部大会一回戦
7/8	静岡東	4-3	春季東部大会一回戦
7/9	長 泉	4-5	春季東部大会一回戦
7/20	裾野	15-11	春季東部大会一回戦
7/22	鳥田工業	5-8	春季東部大会一回戦

り合いの中、乱打戦を制し、三年ぶりの初戦突破を果たしたものの、二回戦では八回裏に一挙六失点され大逆転を許し、涙をのみました。精一杯やっただけとはいえ、やはり悔しさが残りました。しかしこの悔しさは必ず彼らの人生に生かされるものと確信しています。この一年、まさしく劇的な試合を数々とこなす中で、改めて野球の醍醐味を実感することができました。これも彼らの野球に対する真摯な取り組みあってこそと思っています。新チームはご承知のとおり、記録的敗戦からのスタートと、早くも波乱の予感ですが、夏には劇的な勝利に変えるよう、選手と共に、一丸となってがんばりたいと思えます。



## 道標となるもの

主将 露木 暢

野球を始めた小さい頃から憧れ続けてきた甲子園。僕はもうそこを目指してきた出来ません。自分の今までの人生とは感じていません。初めてボールを握った日から、今までの十年間野球がすべてでした。いろいろなことが野球を中心に動いていたような気がします。進路一つをとってみても、どうしても強い学校で野球がやりたいと遠くまで通い、甲子園に出たくて亜山高校に進みました。この十年間全てが上手く行き結果にも満足し



ているわけではなく納得のいかない事や、悲しい事も数多くありました。でもその一つ一つを仲間と共に悩み苦しみ、ときにはぶつかり合いながらも乗り越えることで、今の自分を育ててくれた気がします。本当に野球というスポーツに感謝しています。多くの素晴らしい先生・先輩・後輩・仲間と巡り会うこともでき、数多くの感動も与えてくれました。それと同時に味わった苦しみ悔しさといったもの、これら全てが自分の生きていくエネルギーでした。難しい事かも知れませんが、どんな時でも自分に、誰にも負けない何かを持って生きていきたいと思っています。それが何であれ、自分の人生の道標となってくれればと信じているからです。

最後に、ここまでこうして野球をずっと続けてこられたのは両親をはじめ、多くの方々の支えのおかげだと思っています。しっかりとした結果を残すことは出来ませんでした。本当に感謝の気持ちで一杯です。有り難うございました。「忍」の心と集中力。この心を常に持ち続け、これから先、前へ前へと進んでいきたい。

# 山 劇的な一年の始まり

昨夏あまりに劇的なサヨナラ本塁打での敗戦を、グラウンドで、ベンチで、そしてスタンドで目の当たりにした現チーム選手達。先聲が残してくれた貴重なシーズンは、前チームの終わりでもあり、現チームのスタートでもあった。先輩達の抜けた穴は、当初とても大きく感じられ、その穴を埋めるべく猛暑の中連日泥まみれになって自己を磨いた。

その結果が、4年ぶりの秋季県大会出場、そして連続出場はならなかったが、5位決定戦までもつれ込んだ春季大会など、確実にチームとしての成長を遂げてきた。土壇場での敗戦、逆転勝利の連続、延長戦での勝利、敗戦といった貴重な経験が我々を常に進化させた。さあ、あれから一年、劇的な終わりではなく、始まりを飾ろう。

【山打安点】

山打安点	3	3	2	1	2	1	0	1	0	1	2	1
山打安点	5	3	2	2	3	3	3	0	1	1	2	1
山打安点	4	4	4	6	4	4	5	1	1	2	1	3
山打安点	4	1	4	1	5	0	0	0	6	1	1	5

計 371713



## 山、前半で15点

▽あしたか (第1試合)  
裾野 0 5 0 0 4 0 0 2 0 | 11  
山 4 1 4 1 5 0 0 0 6 | 15  
▽三塁打 渡辺裕、川下 (裾)  
▽二塁打 萩原 (山) 望月丈、藤田 (裾)  
▽試合時間 2時間52分

【評】両チーム合わせて30安打の乱打戦は山が猛追する裾野をねじ伏せた。山は1回2死から、秋元、萩原、渡辺の3連打、敵失や連続四球を絡めて一挙4点を先取。同点の3回には、萩原の適時二塁打を含む4連打、5回にも打者一巡の猛攻で突き放した。

裾野は2回、渡辺裕の右越え三塁打を口火に、4連続短打で逆転。5回にも長打攻勢で1点差に詰め寄ったが、打ち負けた。



## 島工、8回大逆転

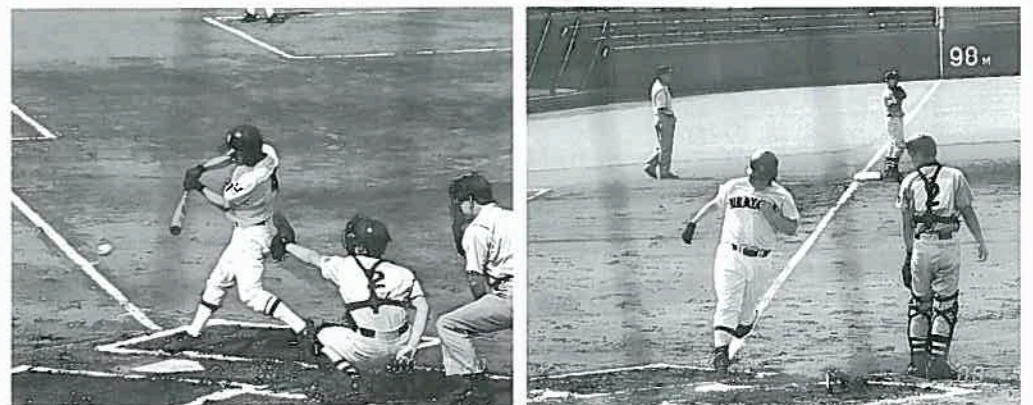
▽島田 (第2試合)  
山 0 0 2 0 0 3 0 0 0 | 5  
島工 1 0 0 0 0 1 0 6 | 8  
▽三塁打 猪股、北川 (島)  
▽二塁打 渡辺経、渡辺亨、萩原 (山) 小沢、山崎、鈴木克 (島)  
▽捕逸 北川 (島)  
▽試合時間 2時間12分

【評】島田工が終盤、山に逆転勝ちした。島田工は3点差を追う8回、1死から小沢の二塁打を足掛かりに、内野安打と四球で満塁とし、代打鈴木克が見事な左翼線二塁打で2人をかえして1点差。さらに四球から山崎のテキサス打が2者を迎え入れる逆転打となった。1点を追う山は3回、渡辺経の適時打で逆転。6回に3連打で広げたりードを守りきれなかった。

【山打安点】

山打安点	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山打安点	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山打安点	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山打安点	7	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山打安点	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山打安点	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山打安点	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山打安点	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山打安点	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

計 3275



ネット裏より一言  
今年も高校球児にとって、熱く燃える夏の大会が始まります。伝統である、考える野球。一ひびのびのびを合言葉に、汗と泥にまみれ、厳しい練習の中で培った全ての力を発揮し、野球にかけた青春の良き思い出となる様、全力で悔いのないプレーをしてもらいたい。そして限りなく勝ち続け、声高らかに校歌を唄い続けるのだ！  
私達父母会もスタンドから一致団結し、精一杯の応援を送ります。  
頑張れ！龍城健児！ (野球部父母会会長 露木 正)

部長	牧野 博充
監督	古殿 和彦
(捕)	渡邊 純平 3
(一)	萩原 悠太 3
(二)	渡邊 直樹 3
(三)	菅澤 直樹 3
(遊)	露木 暢 3
(左)	佐藤 裕史 3
(中)	秋元 洋介 2
(右)	小澤 知之 2
(控)	山田 景照 3
()	皆川 龍介 2
()	真部 拓也 3
()	渡辺 慎治 3
()	古田 雄祐 3
()	秋元 佑希 3
()	近藤 宏 3
()	植田 知行 3
()	露木 信之 2

# 現役チーム紹介

## 最後の夏

主将 秋元洋介

早いもので、昨夏の大会からもう次の春が訪れようとしています。前回の夏にあと一年と想っていた最後の夏も、すぐ目の前に見えてきました。

新チームの船出は決して楽なものではありませんでした。夏の大会終了後の翌日からの練習開始。暫くは、主将を決定せずに全員が主将を経験しました。そうして全員できつい夏の練習を乗り越えました。

秋の公式戦初戦では、自分たちの力のなさを痛感しました。完全試合をされ、このままでは試合に勝てない、何か変わらなくてはならないと思われました。すぐには結果は出ず、その後の試合でも打てなくて苦しみました。またこの時期、故障者も多く、満足のいく試合練習がなかなか出来ずにいました。焦っていたのか、故障者が後を絶ちませんでした。

そんな夏と秋を送って学んだことは、僕たちの野球のスタイルでした。打つのも守るものも走るものも、これをとっても飛び抜けたものはありません。しかし、野球はそれだけではありませぬ。打てなくても点は取れるし、ヒットを打たれても点を取られなければいけません。僕たちが勝つためには、総合力とチームワークが必要でした。そのため、自分を知り、役割を知ることが不可欠です。もしこの冬にそれが出来たならば、僕はきつと強いチームになっているはずだ。

高校野球は高校生である三年間しか出来ません。大人になつてやりたくても、二度とやれません。だから、今の時を大切に、一日一日を悔いを残さず、積み重ね、夏の大会で勝ちたいと思います。毎日のきつい練習も、今日しかできないと思えば楽しくやれるはずだ。甲子園に行くために、最後の夏の大会で悔いを残さないために、そして何より自分自身のために、残り少なくなった高校野球が出来る時間を、精一杯頑張っていきたいです。

部長	牧野 博充						
監督	古殿 和彦						
守備位置	氏名	学年	出身中学	守備位置	氏名	学年	出身中学
中堅手	秋元 洋介	3	函南	投手	稲葉 壮宏	2	宇佐美
遊撃手	小櫻 祐介	3	函南東	投手	八木 崇裕	2	長岡
三塁手	皆川 龍介	3	長泉	投手	山本 竹哉	2	山田
一塁手	露木 信之	3	東海第一	投手	大川 広人	2	三島南
二塁手	稲村 慶太	3	函南	投手	室伏 佑	2	長井崎
左翼手	萩原 正士	3	山田	捕手	梶山 聡司	2	大仁
右翼手	林 貴一	3	清水南	一塁手	佐藤裕一郎	2	熱川
中堅手	前田 和希	3	山田	二塁手	芹澤 和憲	2	三島北上
右翼手	小澤 知之	3	函南	三塁手	上田 康太	2	修善寺
右翼手	野田 洋介	3	大平	三塁手	又平ワック康憲	2	函南東
右翼手	角谷 利彦	3	函南	遊撃手	小澤 諭	2	山田
				遊撃手	田中 雅也	2	中郷西
				左翼手	嶋津 圭司	2	函南東
マネージャー	福室恵美子	3	三島北上	中堅手	清水 大輔	2	三島南
マネージャー	兼子 直美	2	三島北上	右翼手	荻野 和基	2	大仁

## 平成13年度 野球部試合予定表

月	日	対戦校	時間	対戦校	時間	会場	備考
3	18(日)	静岡西	10:00	静岡西	13:00	静岡西G	
	21(水)	磐田南	10:00	磐田南	13:00	山球場	
	23(金)	神戸西	10:00	神戸西	13:00	神戸西G	兵庫遠征
	24(土)	市神港	10:00	市神港	13:00	市神港G	
	27(火)	川口工業	10:00			山球場	
	28(水)	静岡北	10:00			山球場	
4	1(日)	東部大会1回戦					
	8(日)	東部大会2回戦					
	14(土)	東部大会3回戦					
	28(日)	清水商	9:00 (未定)	清水商	11:30	清水商G	
	30(日)	静岡南	11:30	常葉橘	14:00	常葉橘G	
5	3(木)	伊東商	9:00	小山	11:30	本校G	
	4(金)	静岡北	9:00 (未定)		11:30	静岡北G	
	5(土)	静岡市立	9:00 (未定)		11:30	静岡市G	
	12(土)	沼津東	9:00	山崎	14:30	本校G	沼津東高定期戦
	20(日)	三島南	9:30			本校G	龍城祭招待試合
	26(土)	庵原	9:00	磐田東	14:30	本校G	
	27(日)	吉田	11:30	藤枝北	14:30	藤枝北G	
6	2(土)	1年生大会					
	3(日)	逗葉	10:00	逗葉	13:00	本校G	
	9(日)	伊豆中央	9:00	花園	14:30	山球場	伊豆中央高定期戦
	10(日)	御殿場南	9:00	引佐	14:30	本校G	
	17(日)	桐陽	10:00	桐陽	13:00	本校G	
	23(土)	田方農	10:00	田方農	13:00	本校G	
7	1(日)	静岡南	10:00	静岡南	13:00	未定	
	8(日)	長泉	10:00	長泉	13:00	未定	
	14(土)	第83回全国高校野球選手権静岡大会開会式				草薙球場	

## 現役チーム 戦績表

平成12年8月～現在		
試合日	山高一対戦校	山高一対戦校
8/1	9-2(富士宮農業)	望月杯
8/1	10-1(富士宮農業)	
8/4	12-8(磐田南)	5-13(磐田南)
8/6	4-2(山手学院)	
8/7	8-16(富士東)	望月杯
8/8	9-2(日野台)	14-0(岡津)
8/15	0-7(伊豆中央)	秋季東部大会
8/16	5-2(静岡南)	16-1(静岡南)
8/23	6-2(沼津商業)	7-5(沼津商業)
8/26	8-7(桐陽)	秋季東部大会5位決定戦
9/3	12-3(伊東)	〃
9/9	0-7(富士宮東)	〃
9/15	8-1(浜松江之島)	4-2(池新田)
10/1	1-16(静岡商業)	5-4(静岡商業)
10/14	0-12(甲府商業)	練習試合山梨遠征
10/15	1-3(日川)	2-12(帝京第三)
10/21	8-8(誠恵)	
10/22	12-8(浜松湖南)	8-9(浜松湖南)
10/28	0-5(長泉)	三島・田方大会
10/29	12-10(三島南)	
11/11	13-6(御殿場)	三村杯
11/11	6-3(下田北)	〃
11/19	1-10(静岡南)	〃
11/23	7-2(南伊豆)	1-3(南伊豆)
11/25	8-11(静岡工業)	9-9(静岡工業)